2026年度　ボランティアプログラム（スポーツ）

9月12日（土曜日）9:00～　於：八王子市立愛宕小学校

今回は、「都立大生と一緒に！スポーツ体験教室@愛宕小学校」と題して
スポーツを通じて小学生と交流する自主企画を運営・実施しました。
当日の様子を、学生の感想とあわせて写真で振り返ります。

一方的に説明したり、ゲームを進めたりするのではなく小学生の反応を見ながら進めることができたことはよかった。玉を入れるカゴの高さや動きなどがカゴを持っている人によって違うことについての不満が多く見られたので、ルールを厳しくして差が出ないようにするもしくは事前に差があることについて説明するなどしたらもっと全員が納得する形でゲームができたと感じた。

昨年度よりも多くのメンバーに参加していただいたことで、安心して臨むことができた。チーム分けや順番など、小学生全員に納得して競技に取り組んでもらうことには難しさを感じた。メンバーの方に助けていただきながら、小学生とコミュニケーションをとり、安全に楽しんでもらうことができたと思う。私自身も積極的にコミュニケーションをとることができるよう今後の活動に活かしていきたい。

子どもたちと近い距離で交流できたことが良かったです。子どもたちにも楽しんでもらえたと思いますし、自分自身も子どもたちから元気をもらうことができました。　一方で、準備の部分では理解が十分でないところがあり、テープを無駄にしてしまうなど、反省点もありました。小学生の子どもたちと関わる機会が普段なかったため、活動前は不安もありましたが、周りの方々と協力しながら活動することができ、有意義な会にすることができたのではないかと思います。

参加者の子たちが楽しんでくれたのがよかった。私が担当していたゴールボールでも「もう一度やりたい」と言ってくれる子が多くいた。個人的な反省としては、遊び方について教える際にうまく伝えられていないと感じることが多かった。特に重要な点に絞って簡潔に説明することが重要だと感じた。コートの準備では、一部トラブルもあったものの時間内に設置が終えられた。7月のゴールボール体験会での経験がいきていると感じた。

小学生がエネルギッシュで運営面で大変なこともあったが、子どもたちが楽しそうに体験してくれていたのが嬉しかった。